

ふれあいネットワーク

ふくし

ま

ほ

す

2025.4

No.40  
令和7年4月

## 助け合う 心がきずく 楽しい増穂



環境美化事業(P8に掲載)

### 主なもくじ

増穂ふくしまつり .....	2	地域の安全・安心 .....	8
見守り活動 .....	3	福祉施設支援・その他 .....	9
ウォークラリー・いきいきサロン .....	4	小学校支援 .....	10
地域住民の親睦 .....	5	お知らせコーナー・支部写真展 .....	11
みんなで健康づくり .....	6	研修会・資源回収 .....	12
ふれあい交流 .....	7		

発行所／大網白里市社会福祉協議会増穂支部 発行人／増穂支部長 永野 和子

〒299-3221 千葉県大網白里市富田 2116-1 電話・FAX 0475-73-4688



# 増穂 ふくしまつり

令和7年3月9日(日) 中部コミュニティセンター 来場者数 188名  
(一般来場者 110名・協賛団体 30名・支部 48名)

毎年、増穂地区住民の方々に地域の福祉施設やボランティア団体などを知っていただくことや各福祉施設・団体間の親睦や交流をとおして相互理解を深め、今後の連携活動の礎を築くことを目的に開催しています。

展示・体験・健康・相談コーナー 介護相談や血圧・握力測定などを実施。  
日赤の展示。市社協の車イス・高齢者疑似体験。体験した人には粗品を進呈。



歯を大切に 口腔相談



日赤ブースでは心臓マッサージや喉に物を詰まらせた時の対処方法を親子で体験



血圧や握力測定・介護相談など



高齢者の疑似体験

展示・販売・バザーコーナー 参加団体の皆さんが、活動で作った作品を展示販売。支部理事提供の花の苗や野菜・卵・イチゴも販売し、福祉資金として活用。



子どもたちも大人も人気のゲルゲーム



ゲームコーナー



駐車で花苗  
2階で野菜類を販売



赤い羽根共同募金コーナーでは  
ガチャガチャで景品ゲット



東金警察署交通課 移動交番



クイックアームで運転に  
重要な反射神経測定

**来場者の声** ・子どもが学校からチラシを貰ってきたので、行ってみようとなった。  
心臓マッサージや反射神経測定など子どもと一緒に楽しめた。 移動交番で防犯グッズも貰って大満足。もう一度クイックアームに挑戦してみようと思へ。 毎年やっていたなんて知らなかったの、来年も来てみようと思っています。

協賛団体  
・十日会 ・デイサービスあさひ ・山武青い鳥工房 ・増穂キッズクラブ ・東金警察署交通課 ・大網白里市ボランティア連絡協議会  
・日赤千葉県支部第5ブロック ・大網白里子育て支援ネットワーク協議会 ・大網白里市民ステーションまちサポ ・大網白里市健康増進課  
・大網白里市社会福祉協議会 ・大網白里市 地域包括支援センター (在宅介護支援センター おおあみ緑の里・杜の街) (順不同)



## 子どもの見守り活動

「常にだれかの目がある」ことは犯罪の抑止になります。支部理事や協力者の方々は防犯の腕章をつけ、児童や生徒の登下校時にあわせて散歩やウォーキング、買い物、農作業時に活動をしています。

「まずほ見守り通信」を協力者の方に年3回送付



子どもの見守りに決まった形はありません。出来る時に出来る事を、無理なく！ 気長に！ 危険なく！

## ◎ 子ども見守り情報交換会 ◎

令和7年2月7日(金) 中部コミュニティセンター  
出席者21名(協力者2名、講師1名、増穂小2名、増穂北小1名、増穂中2名、支部13名、)



今回は、千葉県警察本部生活安全部少年課 外房地区少年センター職員の方の刑法犯少年の検挙状況、児童虐待、薬物乱用についての講演。

各学校の見守り

- ・増穂小 ・郊外指導部が4か所で年間50から100回の見守り活動。 ・月初めは職員、校長は小中学校の交差点で見守り。 ・保護者には車に置くプレートを配布。 ・学期初めは安全協会による見守り。
- ・増穂北小 ・現在集団登校はしていない。 ・各地区は当番制で登校時の見守り。 ・学校から遠い子どもは車で送迎が多い。 ・校長は校門での見守り。
- 増穂中 ・下校時はすぐ帰宅するよう指導。

その他

- ・区長当時、全員に声掛けして協力者に。地域で子どもたちの見守りや声掛けは当たり前のことと思う。
- ・現在、協力者59名、支部理事64名で見守り。下校時間帯での見守りができるように呼び掛けていきたい。

## 高齢者の見守り活動

### ☆ お元気ですか見守り隊 ☆

増穂支部では、65歳以上のひとり暮らしの方や70歳以上の高齢者世帯を対象に、毎月一度同じ地区の理事が「お元気ですか、お変わりありませんか」と訪問し、健康確認、悪徳業者やオレオレ詐欺の被害を未然に防ぐなど、様々な問題を関係機関に繋げる役目も担っています。この活動にご理解いただき、支え合う安心の地域づくりに皆様方のご協力をお願いします。(見守りは了解を得た方のみ訪問しています)

(令和7年2月末現在の訪問数)		対前年
65歳以上	ひとり暮らし	311名 (+2)
70歳以上	高齢者世帯	64世帯 (-7)

### ☆ 緊急通報装置をレンタル ☆

ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯、重度身体障害者を含む世帯及び日中独居世帯(条件あり)に対し、緊急通報装置を貸し出ししています。

急病やその他の緊急事態が発生した時には、緊急通報装置本体や、ペンダントのボタンを押すだけで受信センターにつながり、あらかじめ登録された協力員

## ☆ 毎月の見守り報告から ☆

- ・60歳代男性、高齢者支援課に相談し、緊急連絡装置を取り付けた。 ・80歳代男性、耳が全く聞こえなくなったと言われ地域包括支援センターに相談する。 ・70歳代女性、訪問するも応答なしのため、110番通報する。家の中で倒れていたが意識があり救急搬送し入院となる。
- ・80歳代女性、緑内障が進み生活に支障がありとのことで介護申請について高齢者支援課に相談。 ・70歳代女性から仕事を探したいが、市役所の何課に相談すればよいかと聞かれ市生活相談センターを紹介した。 ・80歳代の男性から70歳代の妻が認知症が進み目が離せないで施設を探していると言われ、在宅介護支援センターを紹介した。 ・80歳代の男性、脱衣所で死亡しているのを発見。



または消防署に連絡がとられ、利用者の不安解消を図ります。また、希望者には人感センサーの貸出しも行います。(市のホームページより抜粋)

市民税非課税世帯の方 200円/月

市民税課税世帯の方 400円/月

詳しくは 大網白里市高齢者支援課  
高齢者支援班 電話:70-0332





## 第5回 ウォークラリー

令和6年10月13日(日) 大網白里アリーナ  
運営スタッフの支部 31名

### A. 農園めぐりコース 3.0km 10組 35名参加



友達やママ友同士で参加



チェックポイントで  
問題を解きます



次のチェックポイントはどこだ



観察ゾーンの問題はゴール手前で  
出題のため、ここでは、よく観察  
して記憶しています



やったー！優勝だー



参加者の感想 ・チェックポイントや観察ゾーンの問題は、やりごたえがあって、難易度も丁度良いと思った。コースで狭い所や車の往来もあり少し危険だなと感じた箇所も。ラリー中に他のグループの方と話もできたし、また地域の知らない情報や綺麗な景色も見ることができて、とても実りのあるウォークラリーでした。

## ふれあいいきいきサロン



令和7年2月12日  
柳橋げんき会 発足

令和7年3月6日  
富田東おしゃべり会 発足



ふれあいいきいきサロン (令和7年3月現在)

	サロン名	会員数	会場
1	柿餅なかよしサロン	5	柿餅公民館
2	木崎楽しみサロン	9	木崎公民館
3	上谷新田向日葵サロン	9	上谷新田青年館
4	北横川サロン	13	北横川公民館
5	南飯塚しあわせサロン	9	南飯塚公民館
6	柳橋サロン	18	柳橋 山田宅
7	柳橋げんき会	11	柳橋公民館
8	富田東おしゃべり会	7	ふれあい富田東
9	サロン和楽		支部事務所

## ふれあいいきいきサロンボランティア連絡会

情報交換 ほとんどのサロンでは、会費200円程度でおしゃべりを中心にお茶飲み会としている。新しく発足したサロンでは、認知症予防に簡単な折り紙などを行う予定。

令和7年3月5日(火) 中部コミュニティセンター  
ボランティア 12名 支部 7名





## なかよしバスの旅

令和6年11月12日(火) 75名参加

## ～東京ドイツ村と道の駅保田小学校～

行程 中コミ ⇒ 高滝PA ⇒ 東京ドイツ村 ⇒ 保田ばんや・昼食  
⇒ 道の駅保田小学校 ⇒ ザ フィッシュ ⇒ 中コミ

バスに乗り込む参加の皆さん



美人専用



マスクを取らなきゃダメでしょう!!



道の駅 保田小学校でお土産を



保田ばんやで海の幸を堪能



参加者の皆さん



ザ・フィッシュで買いもの

**参加者の声** ・今回のバスの旅ドイツ村は、娘や孫たち家族で来たことがありました。いつも土曜日か日曜日なので人がいっぱい、何をするにも並ぶので年寄りには大変でした。こんなに早く来たのも初めてで、バス2台で来たにもかかわらず、広大な園内は人がまばらで、寂しさを感じるほどでした。

番屋で海の幸の昼食は、並ばずにすぐ食べることができましたが、出来立てのアツアツを食べたかったのに、チョット残念だった。

バスの中では世間話に花が咲き、あっという間の楽しい1日になりました。

## わが町を知ろう

## ～土気城主酒井氏と大網武士団との関わり～

令和7年2月4日(火) 中部コミュニティセンター 参加者 75名

講師 大網白里市郷土史研究会 副会長 板倉充幸 氏

土気城主酒井定隆は室町時代後期から戦国時代初期にかけての武将で上総酒井氏の祖とされる人物。難攻不落の土気城を築き、後に土気城を定治に継がせ、東金城主となる。その後東金城を三男の隆敏にゆづった。

土気城を支えていたのは大網家臣団であり、家老職6人中4名が大網在住であった。大網城は土気酒井氏の家臣で板倉氏が城主だったと伝わっている。

日泰上人が房総への布教中、酒井定隆が日泰の船に同船していたが、突如、海が荒れ日泰が読経により海を鎮めたことから定隆は「もし将来自分が一国一城の主となったら領内の民をみな法華宗に帰依させよう」と日泰に約束し、定隆公との出会いがあり七里法華が成立した。



**参加者の声** ・酒井家の歴史がよく理解できた。・土気城を支えた家臣が大網にたくさん居たことに感心した。・豊富な資料と詳しい説明で、この土地にこんなすごい歴史があったということが分かり大変勉強になった。・資料が詳しく大網の歴史に触れることが出来て大変良かった。・大網に住んで40年位になるが、初めて知ることばかりでした。・このような企画は地域の歴史を知るうえで良い勉強になる。



## ポッチャで遊ぼう

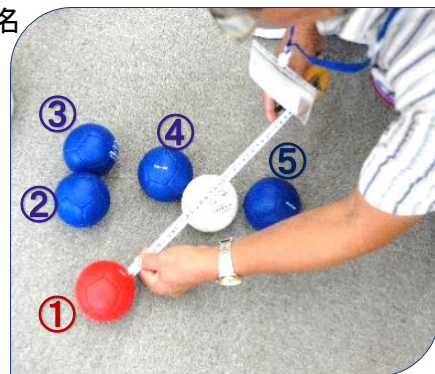
中部コミュニティセンター

令和6年6月22日(土)

一般22名参加 支部25名

ポッチャは、目標の白球に先行は赤、後攻は青のボールを1チーム3人が2球ずつ6球投げます。両チームが持ち球を投げ終わり、白球に近いチームが1個、1点とカウント。3回行い合計点数が多い方が勝ち。場所の広さに合わせてコートを作ることができ、子どもから高齢者まで楽しく遊べるスポーツです。

令和6年8月20日(火) 一般21名参加 支部11名



赤の①が青の②③より白球に近ければ青の④⑤のみで2点。遠ければ青が4点となり、この場面では赤は1点も取れない。

**参加者の声** ・ぼくは初めてポッチャをやりました。ボールを投げたり転がしたりして、白いボールの近くにやるのがおもしろかったです。点数がいっぱい取れてうれしかったです。・ポッチャで知り合いも増えて楽しい。もっと回数を増やして欲しいと思います。・とても楽しく参加させていただいた。月2回くらいやれば良い。



令和6年11月19日(火) 一般17名参加 支部11名

## 元気・遊々セミナー

令和7年1月21日(火) 中部コミュニティセンター 37名参加

## 食品の家庭備蓄やローリングストックのすすめ

講師 市健康増進課管理栄養士・食生活指導員 2名

いつ起こるか予測できない自然災害。避難所生活や、自宅で過ごす場合でも水や食料の備蓄は必要です。

本市では、最低3日分、できれば5日分の備蓄を推奨しています。災害時の食事作りやローリングストックについて学びました。



種類豊富な備蓄用の品々で  
ローリングストックを！

**参加者の声** ・東日本大震災後備蓄を始めたが、水や食品は一家4人分2日ほど。3日以上は大変なこと、見直ししなければ。・戸棚にカップラーメンなど買い置きしていたが、奥の方のものは消費期限が切れていた。ローリングストックに切り替えなければ。・最近、スーパーなど備蓄用の水や食品が大変多くなった。購入をしようと考えたが、家族全員分となると置く場所もないし、いつでも買えるからとつい後回しに。大きな災害が起きれば、お店に品物が入らなくなるので、買いためではなく、ローリングストックにしてみようと思った。



## 増穂ふれあいの集い

65歳以上のお一人暮らしの方々を対象に、外出の機会を作り地域の皆さんとの交流、親睦を目的に年3回中部コミュニティセンターで開催。

令和6年7月7日(日) 出席者 38名 支部 34名



うちわを使って風船送り



**参加者の声** ・今日も暑かったので参加するのをやめようかと思ったけど、皆さんと会えて楽しかったのでも来て良かった。・お昼のお弁当もみんなと一緒に話しながら一人で食べるよりもおいしく食べられる。

令和6年11月17日(日) 出席者 49名 支部 32名



始める前に座ってできる体操を



ふれあいの集いの定番 うちわを使って風船送り



新聞丸めて傘に玉入れ



丸めてない新聞も？



**参加者の声** ・久しぶりに参加して、皆さんに会えたと、お昼のお弁当もおしゃべりしながらで、おいしくいただきました。次回も参加します。

令和7年2月16日(日) 出席者 53名 手品 1名 支部 29名



春祭り



**参加者の声** ・魚釣りは夢中になったが、点数のつけ方が納得いかなかった。・うちわで風船送りやボール蹴りはいつもやってもうまいが楽しい。・手品をこんな近くで見るのは初めて。なんでそうなるのか種も仕掛けも知りたいが、駄目だろうな。・食事をいつも一人でテレビの前で食べている。みんなと一緒に食べるのは楽しい嬉しい。



## 地域の安全・安心

## ～良い食生活と食品の安全性～

令和6年7月23日(火) 中部コミュニティセンター 18名参加 支部28名 講師 市健康増進課 職員2名

- ・ 幼児・成人・高齢者、各年代の偏食・減塩・低栄養などの予防。添加物・加工品・食中毒予防など。
- ・ 日本人の健康のための1日あたりの食塩摂取目標量、男性7.5g未満、女性6.5g未満で、大網白里市民の摂取量、男性9.9g、女性9.1gで、目標量より2g以上多く、89%の人が塩分を摂りすぎています。



**参加者の声** ・ 塩分摂取量を減らす、食中毒予防、いろいろ食べ物など気を付けるポイントがよくわかった。  
 ・ 具体的な例を多く取り上げていただき、日常生活や食事を見直す貴重な機会に。資料も分かりやすく良かった。  
 ・ 減塩は日常注意しているが、料理の方法や食品添加物の知識が良かった。  
 ・ 家内に先立たれ、食生活に苦慮していたので大変参考になった。  
 ・ 食中毒予防6つのポイント。特に暑い夏の食品の移動、スーパーから家までの時間の見直しが必要かと。



## 電話 de 詐欺 ～次々と新たな手口が…被害に遭わないために～

令和6年12月3日(火) 中部コミュニティセンター 32名参加 支部28名

講師 東金警察署生活安全課 署員1名



電話で詐欺・サイバー犯罪・悪質商法などやSNSを使って投資を進める詐欺、SNS型ロマンス詐欺などの新たな手口の説明から・住まいの防犯・交通事故・災害対策など被害に遭わないための講演。



**参加者の声** ・ 詐欺の手口は、ニュースや社協のセミナーで知っていたが、再認識できて良かった。  
 ・ いろいろな種類が分かって良かった。近所の連携を密にすることが必要と思った。  
 ・ 実例をあげた説明があり、分かりやすいので身が引き締まり、被害に遭わないよう気を付けようと思う。  
 ・ いろいろな詐欺の話は聞いていたが、SNS型投資詐欺やロマンス詐欺等は初めてでまだまだいろんな詐欺があることを知った。強盗の話も多いので注意しなければとあらためて思い良かった。

## 環境美化事業

## 中部コミュニティセンター周辺のゴミ拾い

令和6年9月14日(土) 30名参加 11袋収集

令和7年1月11日(土)  
33名参加 26袋収集



支部事務所で集めた  
ゴミを分別中

夏冬2回 3ルートに分かれてゴミ拾いを実施

「ポイ捨て」は不法投棄です。ペットボトルや空き缶、燃えるゴミなどは、必ず家に持ち帰り市の回収日に出しましょう。



## 房総平和園へ古布等を寄贈

収集 令和6年6月21日～7月31日 お届け 7月31日(金)



収集 令和7年1月17日～2月21日 お届け 2月21日(金)



房総平和園利用者の排泄物処理に使用する、古タオル、古Tシャツやおむつなどの綿製品、チラシで作った小物入れ箱など、支部理事の協力を得てお届け。

種 類	上 期	下 期	
フェイスタオル・手拭	61	240	枚
バスタオル	12	62	枚
タオルケット・シーツ	5	10	枚
布団カバー類	11	—	枚
Tシャツ・ポロシャツ	20	22	枚
肌着	8	—	枚
その他(エプロン他)	6	—	枚
紙/パンツ・紙おむつ	3	—	袋
尿パッド	—	3	袋
ズボン	—	6	枚
チラシで作った紙箱	890	955	枚

## 車椅子清掃

令和6年11月29日(木)  
14名参加

福祉施設の車椅子清掃、今年は翡翠会の山武みどり学園14台、かきつばた2台の清掃を実施。



## 大網白里市総合防災訓練に参加

令和6年10月6日(日) 増穂支部 5名参加

全市民を対象に総合防災訓練が中部コミュニティセンターを中心に実施。市からの避難情報の発信や消防団の避難呼びかけに避難要領の実践、増穂地区の市民が避難場所までの経路や場所の確認等避難訓練を行いました。社会福祉協議会は災害ボランティアセンター設置までの流れや運営などについての研修を行い増穂支部も参加しました。



## 第39回 令和6年度定期総会

令和6年4月20日(土) 中部コミュニティセンター  
理事数 64名中、出席 58名・委任状 5名



- ・ 令和5年度事業報告
- ・ 令和5年度一般会計収支決算報告  
収入額 1,373,461 円  
支出額 1,112,460 円
- ・ 令和6年度事業計画(案)
- ・ 令和6年度一般会計収支予算(案)  
収入・支出予算額 1,186 千円  
4 議案が提出され可決



## 増穂小 福祉教育支援

令和6年11月29日(金) 5年生 29名 市社協本部職員 1名 支部 12名

車椅子の扱い方、アイマスクを着けてガイドヘルプ、重りや前かがみ姿勢ベルトを着けた高齢者疑似体験学習のサポートを行いました。



### 子どもたちの感想

社会福祉協議会の皆様へ



増穂小学校5年生より

・3つの体験を通して、日常生活の中で自分たちにとって当たり前なことでも、できない人もいるということがわかりました。福祉体験でいろいろなことが学べてよかったです。

・体験をして、目が見えるありがたみ、普通に歩けるありがたみを感じました。困っている人がいたら助けようと思います。

## 増穂小 昔遊び支援

令和7年2月13日(木) 1年生 37名 支部 11名

体験学習の一環として、昔遊びの「コマまわし」「お手玉」「おはじき」「けん玉」「あやとり」を一緒に楽しみました。



### 子どもたちの感想

・めがたとくごうしんへ



令和7年2月13日(木)  
ますほ小学校1年生より

・おはじきがたのしかったです。おおきくなったらおはじきをこどもにおしえてあげたいです。  
・けんだまがいっぱいできるようになってすごいとおもいました。おはじきもたのしかったです。  
・お手玉をいであつてみたいとおもいます。  
・あやとりでほうきがつかれるようになった。

## 増穂北小 昔遊び支援

令和7年1月16日(木) 1年生 29名 支部 14名

体験学習の一環として、昔遊びの「お手玉」「けん玉」「コマまわし」「ヨーヨー」「だるま落とし」を一緒に楽しみました。



### 子どもたちの感想



ますほ北小学校 1年1くみ

・いちばんたのしかったのはだるまおとして、なぜかというところをおしえてもらったからです。  
・ずっとできなかったけん玉をやさしくおしえてくれたり、いっしょにやってくれたからです。

## 増穂北小 駐車場・交通整理支援

春季運動会 令和6年5月24日(金) 支部 7名

増穂北小の運動会に、交通整理や駐車場への誘導などを行いました。





赤い羽根共同募金

「募金運動」は毎年10月から12月まで全国一斉に行われています。

毎年、増穂地区の法人・商店等にお伺いし、募金にご協力をいただいております。寄せられた募金は、千葉県共同募金会を通して福祉施設や社会福祉協議会などに配分され、福祉の推進に役立てられます。ひとりでも多くの方々が、幸せに暮らせる地域づくりに一層のご協力をお願いします。



令和6年度 年末赤い羽根共同募金 法人・商店等ご協力者 (敬称略・五十音順)

法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名	法人・個人商店・個人名
(有)葵機工	小倉ブロック(有)	セブン・イレブン大網白里増穂店	福祉アシストワーク協会
居酒屋むつみ	(有)小高モータース	セブン・イレブン大網白里南横川店	古山茂 税理士事務所
板倉内科医	片岡瓦工事	高井歯科医院	平和機械(株)
伊藤接骨院	(有)片岡モータース	タカヤマ美容室	ますほ内科クリニック
宇井歯科医院	(株)加藤運輸	竹内ビューティサロン	ヤックスケアタウン大網増穂店
(有)鵜殿園芸	(有)金坂工業所	特別養護老人ホーム おおあみ緑の里	介護老人保健施設 杜の街
漆戸工業	喜多山美容室	特別養護老人ホーム 杜の街	小川敏雄
(株)大網開発	社団増穂会 佐久間医院	土地家屋調査士 佐久間良幸	小川公延
大網新聞販売店	佐久間梨園	ともみ美容室	匿名1人
(有)オオアミ・プリント	JA斎場おおあみ	(有)中村自動車	
(有)小川電機	(有)杉田畳店	ハニー美容室	
(有)小倉観光サービス	関根石材所	フィデス(株)	
(有)小倉宏樹園	(有)新星工務店	バグズ・パニー	合 計 48件 268,000円

※市社協からも3月の回覧で「令和6年度赤い羽根共同募金ありがとう」の実績報告がありました。

寄付金

十日会 10,000 円    若林益裕美 9,304 円    高木孝順 10,000 円  
ハート&ハート 1,401 円    匿名 10,000 円    合 計 40,705 円 (敬称略)  
ご寄付いただきました浄財は福祉事業に役立てます。

特別理事研修会

～災害時の避難所運営ゲーム(HUG ハグ)～

令和6年9月10日(火) 中部コミュニティセンター出席者 31名

HUG は、避難所運営ゲームの頭文字。机上で行う体験型シミュレーションゲーム。災害時に避難所にくる乳児から高齢者など様々な事情を抱えた避難者をいかに適切に配置できるか、読み上げられた被災者に模したカードを図面に置いてゆく。

**出席者の声** ・次々と避難してくる被災者。電気・ガス水道、ライフラインが使えない。特にトイレは。気が付けば、保健室は入れないほどに。 ・実際に大規模災害が起きた時に備え、訓練は必要。 ・1 回の訓練ではとても無理。毎年 1 回は実施したほうが良い。



増穂小 ミニ集会

令和7年1月20日(月)  
増穂小体育館 支部 8名参加

増穂小学校区の先生、PTA、学校評議員、民生委員児童委員、社協増穂支部理事が、「学校と家庭・地域の連携をめざして」をテーマに7班に分かれて情報交換を行い、活発な意見交換と結果発表がありました。

支部写真展

令和7年3月9日(日)～3月16日(日)  
中部コミュニティセンター1階会議室前



**編集後記** 「ふくしますほ」の編集を始めた1月 20 日頃、梅の木に花が一輪咲きました。  
「梅一輪いちりんほどの暖かさ」の俳句は、芭蕉の弟子服部嵐雪の句で、「梅が一輪咲いている。それを見ると、一輪ほどのかすかな暖かさが感じられる。」「梅の花が一輪咲くごとに、少しずつ暖かくなっている。」と二つの解釈があるそうです。  
一輪咲いてから1ヶ月で満開となりました。



## 理事研修会

### 第1回理事研修会 ～生活支援体制整備事業について～

令和6年7月9日(火) 中部コミュニティセンター 44名出席 講師 市社協本部職員 3名

介護保険法改正に伴い生活の困りごとを支援するため、様々な体制を整備し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる街づくりを進めるための新たな事業について研修。

**感想** ・高齢者の支援について改めて考える良い機会になった。  
・生活支援について重要性が理解できた。  
・システムが理解できたので、知らない人がいないよう取り組みたい。



### 第2回理事研修 ～救急車が来るまでの救急処置とAEDの使い方～

令和6年9月27日(金)中部コミュニティセンター 36名出席

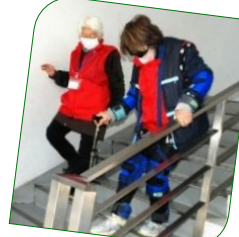
講師 南消防署 救急隊員2名・女性消防団員1名



**感想** ・初めての体験でとても勉強になり、忘れないように数回あると良い。  
・自分の手、体で体験できて大変勉強になった。  
・心臓マッサージがこんなに大変だと思わなかった。  
・胸骨圧迫の方法やAEDの扱い方が解り良かった。  
・胸骨圧迫は一定のリズムで行うということが大変で良い経験になった。

### 第3回理事研修 ～車いす操作・ガイドヘルプ体験・高齢者疑似体験～

令和7年1月31日(金) 25名参加



**感想** ・初めての体験。これから老後に向けてきっと役立つ。  
・自分一人での歩きはできないと痛感したし、すごい体験。  
・久々の車いす、視覚障害、高齢者疑似体験、忘れかけていたところの研修で良かった。

## リサイクル資源を回収しています。

新聞紙・雑誌・段ボール・アルミ缶（スチール缶除く）



受け入れは、事務所開所日の月・水・金曜日 午後1:00～3:30まで。  
6年度収入額 50,120円 この資金は、様々な福祉事業に役立ってます。



- 事件事故の急報 ..... ☎ 110
- 火災・救急の救助 ..... ☎ 119
- 災害用伝言ダイヤル ..... ☎ 171
- 不審な電話や訪問があった時など  
最寄りの警察 ..... ☎ #9110
- 消費者ホットライン ..... ☎ 188

- 東金警察署 ..... ☎ 54-0110
- 増穂交番 ..... ☎ 72-6030
- 大網病院 ..... ☎ 72-1121
- 大網白里市 ..... ☎ 72-0300
- 介護・地域包括支援センター ☎ 70-0439
- 市社会福祉協議会 ..... ☎ 72-1995